

アカデミック・ジャパニーズ
日本語表現ハンドブックシリーズ ⑧

标准日语表达之八

日语日常口语

中国語

訳つき

副词精解

佐々木瑞枝 監修

岡田純子・播岡 恵・丸山伊津紀 共著

刘晓华 译

大连理工大学出版社

アルク

アカデミック・ジャパニーズ
日本語表現ハンドブックシリーズ⑧

标准日语表达之一

中国語

訳つき

日语日常口语

例句精解

佐々木瑞枝 監修

岡田純子・播岡 恵・丸山伊津紀 共著

刘晓华 译

 大连理工大学出版社

 アルク

©大连理工大学出版社 2003

未经大连理工大学出版社预先书面同意,任何人不得以任何方式复制或翻印本书任何部分的内容。

著作权合同登记号:06-2002年第198号

版权所有,侵权必究

图书在版编目(CIP)数据

日语日常口语副词精解 / 佐々木瑞枝监修; 岡田純子等著; 刘晓华译. —大连: 大连理工大学出版社, 2003. 1

(标准日语表达之八)

书名原文: 表現を豊かにする副詞

ISBN 7-5611-2066-4

I. 日… II. ①佐…②岡…③刘… III. ①日语—口语 ②日语—副词 IV. H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2002)第 039105 号

出版发行: 大连理工大学出版社出版发行

(地址: 大连市凌水河 邮编: 116024)

印刷: 大连理工印刷有限公司

幅面尺寸: 140mm × 203mm

印 张: 3.75

字 数: 95 千字

印 数: 1 ~ 10 000

出版时间: 2003 年 1 月第 1 版

印刷时间: 2003 年 1 月第 1 次印刷

责任编辑: 宋锦绣

封面设计: 王福刚

责任校对: 萧 音

定 价: 8.00 元

电 话: 0411-4708842

传 真: 0411-4701466

邮 购: 0411-4707955

E-mail: dutp@mail.dlptt.ln.cn

URL: <http://www.dutp.com.cn>

はじめに

あなたは「副詞」が日本語の中でどのような役割を果たしているかわかりますか。日本語も中上級レベルになると、副詞をどのように使いこなせるかで、会話をスムーズに運んだり、会話を豊かにしたりすることができます。例えば「先生によろしくお伝えください」に「くれぐれも」という副詞を付け加えることで、「希望」や「依頼」の気持ちが付け加わるからです。

ニュースを聞いたり、新聞を読んだりするときには、副詞がどのように使われているかで状況を具体的に把握したり、できごとの経過を見たりすることができます。スピーチをしたり、小論文を書いたりするときにも、副詞の役割は大きいのです。なぜなら自分の意見を的確に述べるためには、ポイントになるところに副詞を使うことが、予測や推測、文章の起承転結、説明文などを書く上で重要だからです。

本書には、皆さんが副詞を学ぶためのヒントが、まとめのコラム「実力up」、例文の中のさまざまな会話表現、そして練習問題と、多くの角度からさまざまな形で示されています。

副詞は、単に読んで理解して暗記するだけのものではありません。使ってこそ、副詞は自分のものになるのです。さあ、このテキストで「副詞」を自分の日本語表現の中に取り入れてください。あなたの日本語は確実に豊かになっていくはずです。

本書の刊行にあたって、アルク日本語出版編集部の岡本江奈さん、浅野陽子さんには、編集の上で貴重な助言をいただきました。心よりお礼申し上げます。

2002年3月

佐々木瑞枝

前言

你知道“副词”在日语中所起的作用吗?当你的日语水平达到中、高级时,通过巧妙地使用副词,可以使你的会话进展得顺利,也能为你的会话增色不少。比如在「先生によろしくお伝えください」的句前加上「くれぐれも」这一副词,就能增加“希望”与“请求”的心情。

在我们听新闻、读报纸的时候,可以通过副词的使用来具体地了解事件的情形和一些过程。演讲、写小论文的时候,副词也起着重要的作用。这是因为我们为了准确地表述自己的意见,在文章的一些关键处使用副词,对于更好地预测、推测文章内容,文章的起承转结及写一些说明文都是很重要的。

本书通过各种形式,如总结专栏「必力up」,例句中各种各样的会话表达方式及练习题,从各个角度介绍了学习副词的一些启示。副词的学习不能只靠阅读、理解、背诵,而是要通过反复使用才会真正掌握。希望通过本书,学会把副词应用到你日常的会话中去,相信你的日语会大有进步的。

本书在出版时,アルク日语出版編集部の岡本江奈、浅野陽子为本书编辑提出了宝贵的意见,在此谨表谢意。

2002年3月

佐々木瑞枝

目 次

本書の使い方	8
第1章 気持ちを表す副詞 ～会話のカギを握る～	
この章で学ぶこと	10
1. 会話表現と一緒に使われる副詞	
1) 依頼・希望する	12
ぜひ どうか 折入って くれぐれも できれば なるべく いっそ どうしても なんとか せめて	
2) 感謝する・謝る	15
いつぞやは いろいろと になにかと せっかく わざわざ 早速 誠に	
3) 言い訳する	17
なにしろ なにぶん てっきり だって	
4) 不平・不満を言う	19
やたらと・に まったく だいたい よりによって よくも はなはだ なにも いくら ろくに いやに やけに	
2. 会話をスムーズにする副詞	
1) 評価する	23
さすが まあまあ そこそこ 結構 わりあい わりと おおむね 別に それなりに	
2) 話を終わらせる	27
とにかく 取りあえず ひとまず いったん そろそろ	
3) あいづちをうつ	28
なるほど もちろん どおりで	
4) 相手に配慮する	30
たぶん 少し／ちょっと 多少 なんか なんとなく 一応 あいにく	
3. 会話を豊かにする副詞	
1) 数量・程度を強調する	33
たった ほんの せいぜい たかだか 相当 ほぼ よほど／よっぽど とびきり 大いに たいがい	
2) 否定表現を伴って強調する	35
一切 一向に ちっとも さっぱり てんで どだい	
練習問題1	37

第2章 事実関係を説明する副詞 ～ニュース・新聞のカギを握る～

この章で学ぶこと.....44

1. 出来事の詳細を説明する副詞

1) 数分～数日前・後.....46

たった今 ただ今 今しがた 先ほど 今にも もうじき まもなく
じきに 後ほど いよいよ ただ今 目下 今のところ 今ごろ

2) 数日～数年前・後.....52

先日 先ごろ 以前 かつて 近々 そのうち 今に いずれ
やがて

3) 現状.....56

いまだに 依然 くとして 相変わらず もはやすでに とつくに
いまさら ついに とうとう やっと ようやく

2. 状況を具体的に説明する副詞

1) 変化の程度.....60

徐々に 次第に だんだん いっそう ますます 大幅に がくんと

2) 突然の出来事.....62

突如 不意に いきなり にわかに 途端に

3) 非常に速い行動・短い時間.....64

至急 早急に ただちに 急きょ すぐさま すかさず とつさに
即座に いち早く あっという間に たちまち たちどころに

4) 長い時間・期間.....68

しばらく 当分 当面

5) 頻度.....70

めったに まれに 時折 しばしば たびたび しょっちゅう 始終

6) 繰り返し.....72

次々に 続々と 立て続けに 相次いで ひっきりなしに
しきりに 再三

7) 継続.....74

常に 絶えず 常々 終始 延々と 引き続き

練習問題II.....76

第3章 論理的に意見を述べる副詞

～スピーチ・小論文のカギを握る～

この章で学ぶこと	84
1) 問題提起	86
いったい はたして どうして／なぜ どう／いかが	
2) 予測・推測・予想	88
a. 予測・推測	
きっと おそらく どうやら ひょっとすると／ひょっとしたら	
もしかすると／もしかしたら	
b. 予想外・予想どおり	
案外 意外 <と・に> 案の定	
3) 順序	91
a. はじめ まず はじめに 最初に 第一に	
b. 次 次に 続いて 第二に	
c. まとめ 最後に	
4) 説明	93
なぜなら 一般に 概して 総じて もっとも そもそも 本来	
5) 例示・言い換え	96
a. 例示 例えば 一つには	
b. 言い換え すなわち 要するに 要は つまり 結局	
6) 比喩	100
まるで あたかも いかにも さも	
7) 追加	102
さらに そればかりか なおさら むしろ	
8) 仮定	104
例えば たとえ 仮に もしも 万が一／万一	
9) 否定	106
断じて 決して とうてい 大して なかなか 必ずしも 少しも	
なんら まさか	
10) 強調	109
必ず 絶対に <に> 特に まさに とりわけ 強いて あえて むろん	
やっぱり／やはり	
練習問題Ⅲ	112
索引	119

本書の使い方

①各章の最初のページに、「この章で学ぶこと」の説明があります。

学習前に必ず読んでください。

②各項目の見方

見出し語：見出し語はひらがなで、漢字は（ ）に表記しました。

例文：日本人が共通に理解している典型的な例文を載せました。

下線：副詞と一緒に使われることの多い文末表現に下線をつけました。

〈記号の見方〉

正式場合 ニュースやスピーチなど、公的な硬い文章のときに使います。

非正式場合 友達と話すときなど、私的なくだけた会話のときに使います。

 会話のときによく使う副詞です。**非正式場合**とは限りません。

+ プラスイメージの副詞です。

- マイナスイメージの副詞です。

初 初級で既に学習した類似の副詞です。

誤 よくある副詞の「誤用例」を○×で記しました。

類 さらにレベルアップしたい人のために「類義語」を記しました。

※ また、第1章 2-1)「評価する」では、会話中の相手の気持ちを次のマークで示しました。

：うれしい気持ち ：複雑な気持ち ：怒っている

③実力 up

例文だけでは理解できない副詞のニュアンスの違いや使い方をまとめました。余裕のある人は、これを読んでさらに実力をアップさせてください。

④練習問題

各章の最後に、その章で学習した内容を確認するための練習問題があります。本書で学習した副詞を実際に使いこなせるように練習してください。

第1章 気持ちを表す副詞

～会話の力を握る～



この章で学ぶこと

この章では、言葉にこめられた話し手の気持ちや、その言葉に対して相手を持つ印象を表す副詞をまとめました。「1. 会話表現と一緒に使われる副詞」では会話の中で文末が省略されていても意味が理解できるようになること、「2. 会話をスムーズにする副詞」では言葉本来の意味だけではなく、相手がどのような印象を持ったか理解できるようになること、「3. 会話を豊かにする副詞」では言葉が持っている微妙なニュアンスの違いまでも相手に伝えられるようになることが、この章の目的です。

1. 会話表現と一緒に使われる副詞

「気持ちを表す副詞」の中から会話場面でその使い方がパターン化されている副詞を選びました。例えば「彼女をぜひ恋人に……」と言うと、「彼女を恋人にしたい」という意味になります。このように文末には希望や依頼の表現がよく使われるので、最後まで言わなくてもいいのです。ここで学ぶ副詞を覚えれば、完全な文で話さなくても相手に気持ちが伝わるので、テンポのいい会話ができるようになります。

2. 会話をスムーズにする副詞

「気持ちを表す副詞」の中から相手との関係や印象にかかわってくる副詞を選びました。例えば「なかなか」という副詞はプラスイメージだからといって学生が教師に「先生、今日の授業はなかなかでしたね」とは言いません。もしそれを言ったら教師は学生に評価されているという気持ちになり、日本ではそれは失礼なことになります。会話では相手がどのような気持ちで話しているのかを理解することが大切です。そのためにも、ここでは相手の気持ちを **+** (プラスイメージ)、**-** (マイナスイメージ) のマークで表示しました。これらのマークを見れば、相手との上下関係や相手に与える印象を知ることができ、よりスムーズな会話ができるようになります。

3. 会話を豊かにする副詞

「気持ちを表す副詞」の中から程度・数量を強調する副詞を選びました。例えば「私は野球を一切見ません」と言うと、「プロ野球も大リーグもどんな試合も見ない」という意味になります。このように特に強調したいことを相手に伝えるときなどに、とても便利です。ここで学ぶ副詞を覚えれば、詳しく説明しなくても相手に言いたいことのニュアンスが伝わるので、より豊かな会話ができるようになります。

1. 会話表現と一緒に使われる副詞

- 1) 依頼・希望する
- 2) 感謝する・謝る
- 3) 言い訳する
- 4) 不平・不満を言う

2. 会話をスムーズにする副詞

- 1) 評価する
- 2) 話を終わらせる
- 3) あいづちをうつ
- 4) 相手に配慮する

3. 会話を豊かにする副詞

- 1) 数量・程度を強調する
- 2) 否定表現を伴って強調する

1. 会話表現と一緒に使われる副詞

1) 依頼・希望する

ぜひ (是非)

- ①近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。〈転居案内〉
到这附近时,请务必来看看。(迁居通知)
- ②北海道へ行ったら、ぜひスキーをしてみたい。
要是去了北海道,真想滑雪啊。

どうか

- ①佐藤一郎、佐藤一郎を、どうかよろしくお願いいたします。〈選挙〉
请您(投票)选佐藤一郎、佐藤一郎。(选举)
- ②神様! どうか、大学に合格しますように。
老天爷! 请保佑我考上大学。

類 なにとぞ: ご指導、なにとぞよろしくお願い申し上げます。 **正式場合**

おりいって (折入って) **正式場合**

- ①折入って君に頼みたいことがあるんだけど……。
有件事想求您。
- ②あのう、折入って先生にご相談があるのですが……。
有件事得跟老师商量一下。

誤 ×折入って先生の意見をお聞きしたいのですが……。
○ぜひ先生の意見をお聞きしたいのですが……。

くれぐれも

- ①ご両親に、くれぐれもよろしくお伝えください。
请您向父母转达我殷切的问候。

②大切なお客様だから、くれぐれも失礼のないようにね。

因为是贵客,一定要照顾周到。

できれば

①A: 次回は来週の水曜日でよろしいでしょうか。

B: できれば、木曜日にしていただけませんか。

A: 下次定在下周三怎么样?

B: 可能的话,能否定在周四。

②雨の日は、できればどこにも行かずに家にいたい。

下雨的时候,如有可能,哪儿也不去想呆在家里。

なるべく

①今日は結婚記念日だから、なるべく早く帰ってきてね。

今天是结婚纪念日,尽量早点回来啊!

②なるべく子供には寂しい思いをさせたくないよね。

尽可能不让孩子感觉到寂寞。

いっそ

非正式場合

①そんなにこの仕事が嫌なら、いっそのことやめてください。

那么不愿意干这个工作的话,就干脆辞职算了。

②彼と結婚できないのなら、いっそ死んでしまいたい。

如果不能和他结婚,我宁愿去死。

どうしても

①どうしてもこの服が着たいから、もう少しやせなきゃ。

无论如何也想穿这件衣服,就得再瘦一点儿。

②どうしても家へ帰りたくなくて、友達の家泊めてもらった。

怎么也不想回家,于是在朋友家住下了。

なんとか (何とか)

①A: 急に言われても無理です。もう決定したことですから。

B: そこをなんとか (してください)。

A: 你突然提出这些, 我们也无能为力, 已经决定了的事。

B: 在这一点上, 务必请再想想办法。

②なんとかして父に一人暮らしを許してもらいたい。

设法让父亲同意我一个人独立生活。

せめて

①A: この前貸した1万円なんだけど……。

B: せめて, もう1日だけ待っていただけませんか。

A: 前几天借给你的那一万日元……。

B: 能否再宽限一天。

②せつかく来たんだから, せめてお茶でも飲んでいってください。

好不容易来的, (不吃饭也成) 至少请喝杯茶吧。

実力 up

「なんとか」の意味に注意

〈例文〉

①黙っていないでなんとか言いなさいよ。

②新宿のなんとかっていう日本語学校、知っている？

③先生のおかげでなんとかここまでやってこられました。

④わかりました。私がなんとかしましょう。

〈意味〉

①「どんな内容でもいいから話してほしい」という気持ち。

②「はっきり覚えていないので相手に推測してほしい」という気持ち。

③「がんばって自分の希望どおりにする」という気持ち。

④「“何とかなる・する”の形で今よりはよくなる・する」という気持ち。

※類義語を使うと少しニュアンスも違う！

類 どうにか: (一生懸命頑張ったから) 進級テストにはなんとか合格できた。
(合格最低ラインだけど) どうにか進級テストには合格できた。

類 やっと: (一生懸命走ってきたから) 約束の時間になんとか間に合った。
(いろいろ大変だったけど) 約束の時間にやっと間に合った。

2) 感謝する・謝る

いつぞやは

正式場合

- ① いつぞやは、妹が大変お世話になりました。
上次我妹妹多蒙关照,谢谢您了。
- ② いつぞやは、大変ご迷惑をおかけいたしました。
那天实在是给您添麻烦了。

いろいろ (色々)〈と〉

- ① 日本にいる間、いろいろありがとうございました。
十分感谢在日本期间您的多方照顾。
- ② いろいろとご迷惑をおかけしてすみません。
给您添了很多麻烦,实在过意不去。

なにかと (何かと)

- ① 今回のことでは、先生には、なにかとお世話になりました。
这次的事承蒙老师多方关照,十分感谢。
- ② なにかとお騒がせしてすみません。
很抱歉惹了这么多乱子。

誤

- ×日曜日は、デパートでなにかと買いました。
○日曜日は、デパートでいろいろと買いました。

せっかく

- ① 林さんがせっかく作ってくれたから、みんなで食べよう。
林先生特意给我们做的,大家吃吧!
- ② せっかく来ていただいたのに、弟は出掛けておりまして。
您特意来的,可我弟弟又不在家。(真对不起)。

わざわざ

- ①忙しいのに、わざわざ来てくれてありがとう。
百忙之中您特意赶来十分感谢。
- ②わざわざお越しいただいたのに、なんのおかまいもできなくて……。
您特意光临,没能好好地招待,很对不起。

さっそく (早速)

- ①早速、お返事いただきありがとうございます。〈手紙〉
谢谢您及时回信。
- ②早速で申し訳ないけど、この仕事、3時までに頼むよ。
很抱歉催促您,这个工作请在3点前结束。

まことに (誠に)

正式場合

- ①お忙しい中、ご参加いただき誠にありがとうございます。
由衷地感谢您在百忙之中前来参加。
- ②誠に申し訳ございませんが、もうしばらくお待ちください。
实在对不起,请您再稍侯片刻。

類 どうも：旅行のお土産、どうもありがとう。 非正式場合